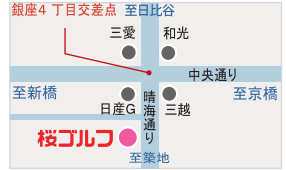


株式会社 桜ゴルフ
東京都中央区銀座5-9-1 銀座コティビル3階
(銀座4丁目交差点より1分)

【お問い合わせは】
0120-83-5021
本社営業部 03-3572-8511
伊勢丹新宿店 03-3358-9181
<https://www.sakuragolf.co.jp>



9月の残暑から一転、10月に入り一気に冷え込むようになりました。秋のシーズン、ゴルフを楽しんでいらっしゃいますか。10月の関東圏平均相場は0.5%下落しました。23年10月から24カ月連続で上昇を記録していったので、実に2年ぶりのマイナスです。年初比では5.0%値上がりしました。価格帯で見ると、総額50万円以上は上昇したもののほぼ全面安の展開となりました。特に300万円以内の中堅・お手頃価格帯の低調ぶりが際立っています。近年、人件費等の高騰を理由に年会費を値上げするコースが相次いでおり、やむを得な

10月相場はマイナス 年会費値上げ響く



草分けとしての使命をー
佐川 八重子

25年10月の価格帯別相場推移 (諸費用含む価格帯、単位：%)

価格帯	1~9月	10月						年初比
		1週	2週	3週	4週	5週	月間	
1000万円以上	7.1	0.0	▲0.1	▲0.3	0.0	0.0	▲0.4	6.6
500万円以上	3.5	0.6	▲0.3	0.2	▲0.3	0.5	0.7	4.3
300万円以上	0.5	0.2	0.5	0.0	▲0.8	▲0.4	▲0.5	0.0
150万円以上	4.4	▲0.2	▲0.4	▲0.2	▲1.1	▲0.5	▲2.4	1.9
70万円以上	3.9	0.5	▲0.7	0.1	▲0.2	▲0.4	▲1.4	2.4
70万円未満	9.4	0.0	▲1.4	0.3	▲1.1	▲0.8	▲3.0	6.1
平均	5.5	0.2	▲0.2	▲0.2	▲0.3	0.0	▲0.5	5.0

関東圏平均相場 146.9万円／年初比+5.0%(10月5週、対象508コース)

い面はあるものの、会員の負担が重くなっています。新年度の分の年会費請求が始まるこのタイミングで、年内の売却依頼が例年以上に目立ちます。また、複数コースを保有している会員が使用頻度の低いコースを処分したり、コロナ禍の中で相場が上昇したコースの売り時を探っていた会員が、年会費が値上がりした今を好機と捉えて処分する動きがみられました。もともと、この時期に売りが先行するのは例年みられる傾向です。今年も12月以降は売り物が減少し、相場も上昇に転じるものと推測します。ただし、年会費を大幅に値上げするコースに関しては、負担感に相応するメリットが感

～25年10月相場のポイント～

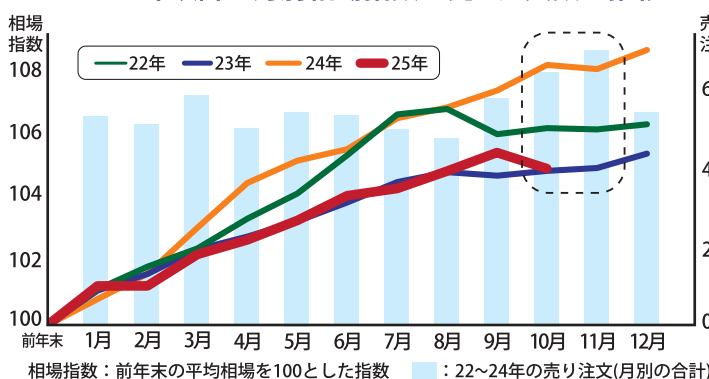
- 平均相場▲0.5%、約2年ぶりに月間でマイナス
- 総額300万円以内の中堅～お手頃の低調際立つ
- 年会費を値上げするコースの年内処分希望が増加
複数所有者が利用頻度の低いコースを処分も
- 12月以降、売りが減少し相場反転へ。年会費値上げコースは費用対効果次第、需給改善は厳しい面も

～良質コース発掘好機のポイント～

- 例年、10～11月は売り物が増え相場も一服状態
ゴルフブーム下の22年以降も同様の傾向たどる
- 今年も年会費値上げラッシュ、アコーディア・PGMが多数のコースで値上げ実施
- 売り物が落ちてく11月末頃までが買いの好機

こうした秋の弱含み局面は売り物が増えることから買いの好機と言えます。左下のグラフは22年以降の関東圏平均相場の指数と売り注文の月別推移です。10、11月は月間の売り注文本数が多い上、相場も概ね上昇から一服している様子がうかがえます。今年も例外ではなく、10月は売りが大幅に先行し、平均相場も9月から一転、マイナスとなりました。特徴的だったのは、ゴルフ場大手のアコーディア・PGM

2022年以降の月別相場指数 & 売り注文数の推移



が高級路線の「グラン」を含め、多くのコースで年会費の値上げに踏み切ったことです。こうした年会費値上げの動きで例年以上に売り物が膨らんでいますが、今後さらに増える可能性もあります。このため、今年は名門・中堅を含め普段あまり見かけない銘柄が市場に出回ると想定されます。入会希望者にとっては、売り物が落ちてく11月末頃までが値ごろ感のある良質コースに入会する好機と言えるでしょう。情報量豊富な仲介業者を活用してこのチャンスを生かしたいものです。